

5.防災・減災対策

専門家による防災講演会や住民のワークショップへの参加により、地域での防災・減災への取組みとして、発災前・発災時等と、自助(自分・家族での取組み)・共助(地域での連携の取組み)の取組みをワークショップにより、住民主体で検討し、発災前と発災後に、さらに自助と共助と公助・共助に区分して整理した。(文中、●はワークショップ時に、重要と考えられた項目。)

1) 風水害対策 (自助)(発災前)

	発災前対策	対策の内容
自 助	①避難・避難路対策	避難先の決定 高い建物の確認 ●避難先への経路確認 避難先を家族で話し合い確認 ●避難場所の確認
	②連絡・情報対策	家族での話し合い 家族の連絡方法を定める 情報収集用ラジオ
	③防災用品・備蓄対策	●水・食糧の備蓄 非常持ち出し品の常備 ●懐中電灯・ラジオ・電池 ローソク・軍手 手袋・スニーカー 防災グッズの準備 紙皿・紙コップ・サランラップ ボートの準備 緊急用医薬品
	④その他	近所の話し合い

2) 風水害対策 (共助)(発災前)

	発災前対策	対策の内容
共 助	①避難対策	避難場所の確認 高い建物の把握・協力要請 ●近所に声掛け避難 集合場所の確認 危険場所の確認 避難場所・ルートを決める 5階以上の人と仲良くしておく マンホールの位置確認
	②連絡・情報対策	緊急連絡網の整備 気象情報確認
	③災害時要援護者対策	要支援者情報把握 高齢者・要援護者の確認 独居老人の把握 近所の高齢者を訪ねる 老人会の状況把握 要支援者の見回り 高齢者の名簿作成
	④備蓄・資機材対策	非常食をそろえる 水上運搬用具の確認 町会でボート購入
	⑤防災訓練	●避難訓練
	⑥防災体制	普段のあいさつ・普段からの話し合い ●地域仲良く 災害時に行動できるメンバーの組織作り 班で話し合う

3) 風水害対策 (自助) (発災後)

	発災後対策	対策の内容
自 助	①身の安全対策	とにかく高いところへ 近くの団地・マンションに避難 3階以上に避難する
	②避難行動対策	近所に声掛け・確認 高層住宅での自宅待機 速やかに避難
	③安否・連絡・情報対策	家族の安全確認 家族で連絡を取る ラジオ・テレビ・携帯等で災害情報確認 防災リーダーと連絡 家族・友人の安否確認 身近な人の確認 災害・気象情報の確認
	④その他	貴重品の持ち出し

4) 風水害対策 (共助) (発災後)

	発災後対策	対策の内容
共 助	①避難誘導・支援対策	避難誘導（高い建物の3階以上） 集合場所を話し合っておく 公園に集まり避難しよう 周辺住民の避難支援 隣近所に声掛け避難 安全な場所に避難誘導
	②災害時要援護者対策	●要援護者の安否確認 要援護者の救助
	③連絡・情報対策	ラジオ・ネット等で情報の収集 被害内容の把握 情報の確認・伝達
	④安否確認対策	近所の家族状況の確認 近所の安全を確かめあう 床上浸水地域での安否確認 安否確認の情報交換 ●けが人を助け合う
	⑤防災体制	チームで救助に行く 2人以上で行動する
	⑧その他	川に近づかない 貴重品を2階に上げる 避難先での秩序の維持

5) 地震災害対策 (自助)(発災前)

	発災前対策	対策の内容
自 助	①避難・避難路対策	<ul style="list-style-type: none"> ●避難場所の確認 避難ルート確認 避難先を考えておく 広い場所を探しておく ●家族で避難場所の確認 家の中の安全な場所を考えておく
	②連絡・情報対策	<ul style="list-style-type: none"> 通信手段の確保 家族での連絡方法を話し合う ●家族で事前の避難場所の話し合い 通信手段の確保
	③防災用品・備蓄対策	<ul style="list-style-type: none"> 避難持ち出し品の常備 風呂の水をためておく ●水・食糧備蓄 ベランダにロープを用意 ごみ袋 電池・ローソク・ラジオ 避難袋・非常袋の準備 靴を寝る場所に 靴・スリッパ・手袋の準備
	④耐震・転倒防止対策	<ul style="list-style-type: none"> 家具の固定化 箆笥を一室に集める 家具の近くで寝ない 家の中で揺れに安全な場所確認

6) 地震災害対策 (共助)(発災前)

	発災前対策	対策の内容
共 助	①避難対策	集合場所を決めておく ●地域の危険な場所の調査 地域で避難先を決めておく 避難場所の確認
	②連絡・情報対策	避難路の確認
	③災害時要援護者対策	要援護者の確認と支援方策を考える ●寝たきり者の避難支援対策 ●車いすの人を事前チェック 要援助者の把握・支援者を決める 独居老人の把握・連絡方法 ●要援護者名簿の作成
	④備蓄・資機材対策	●防災グッズの共同購入 毛布の準備 想定して衣類等を備える 薬の準備
	⑤防災訓練	●避難訓練 住民の助け合い
	⑥防災体制	●普段から挨拶を ●地域で仲良く

7) 地震災害対策 (自助)(発災後)

	発災後対策	対策の内容
自	①身の安全対策	出口確保 地震に耐えられる場所に身を置く 身を守る
	②避難行動対策	●近くの公園に避難 状況が判るまでむやみに動かない すぐに外に出ない
助	③安否・連絡・情報対策	家族の安否確認 ●発生場所の確認・津波情報確認
	④防火・消火対策	●ブレーカーを切る ●火の元確認・消火

8) 地震災害対策 (共助)(発災後)

	発災後対策	対策の内容
共 助	①避難誘導・支援対策	避難支援 隣近所に声掛け避難 安否確認・避難誘導・支援 ●支援者避難先へ誘導する
	②災害時要援護者対策	要支援者の確認・救助 ●車いすの人の安否確認
	③連絡・情報対策	余震・液状化に注意 ●近所に声掛け
	④安否確認対策	●近所の安否確認 近所の安全確認
	⑤救援・支援対策	毛布と物干し竿(非常用タンカ) ●町会組織で支援・声掛け がれきの取り除き・人数の把握 ●倒壊家屋の確認・救助
	⑥物資・資機材対策	●トイレ対策 赤ちゃん対策
	⑦防災体制	避難所開設 住民名簿作成 避難所の役割決定
	⑧その他	薬手帳の携行